

発掘！廿日市レジャープロジェクト！

廿日市地域が持つ中山間地域の活性化と地域課題解決のため、
新たな提案としてレジャー観光プランを開発し、
地域の方々と連携し、地域活性化に繋がっていきます。

津田交通訪問

津田交通の方と打ち合わせを行いました。廿日市の中山間地域の現状と、
それに対するアイデア等をご享受いただきました。



キックオフミーティング

廿日市市役所の方と、ZOOMを介して廿日市
市が抱える課題や、課題解決策を話し合いました。



現地調査

津田交通様のジャンボタクシーを利用し、「もみの木森林公園」に現地調
査に赴きました。当日は大雪で道も険しく、当初行く予定であったフォレス
トアドベンチャーは閉鎖されていました。そこで、雪が降るシーズンはでき
ることが無いと気付き、冬のツアーを考えることにしました。



ポスター・プレゼンテーション制作

ツアー内容を具体的に考えながら皆で話
し合い、ポスターやプレゼンテーションを制
作しました。



発掘！廿日市レジャープロジェクト！

12月に廿日市に現地調査に赴いた際、積雪によって体験できることが制限された状況を受け、

冬でもできる体験型ツアーを企画しました。

また、ツアーで利用する路線バスで野菜を運搬することで

地域を繋げていこうと考えました。

バスの利用を促すため、車を利用しない外国人観光客をターゲットにしました。

QRコード謎解き

地域の路線バスが通る道中に設置した、廿日市に関するクイズや映像をQRコードで読み取ってもらい、最終的にはクリアした数に応じて廿日市市で利用できる割引クーポンを配布する。バスにはさらにヒントを設置することで、車よりバスを利用してもらえるように促進する。

また、QRコード入りの地図や宣伝ポスターも作成し、QRコード謎解きの存在を、観光客だけでなく、地域の人でも楽しめるようにする。

野菜の運搬

路線バスで運搬した野菜は空き店舗を利用して販売し、空き店舗を減らすことで、地域の方の販売の機会を作るとともに、商店街の信頼を深める。

雪の倉庫

雪の降らないシーズンでも、雪を楽しむことができるように、雪を保管する倉庫を建てる。

バスを利用してもらうために

バスに乗った人のみが利用できる、バスの路線付近にある飲食店やサウナなどの施設で使えるクーポンを配布する。

雪だるま販売

雪だるまが溶けてしまわないように発泡スチロールで包装し、県外や国外にも輸送できるようにする。

今回は冬に焦点を当ててツアーを企画しましたが、

雪のないシーズンはサイクリングコースを謎解きに利用したり、

路線バスでのレクリエーションを考案したりすることで、

オールシーズン楽しめる廿日市市の中山間地域を利用したレジャープロジェクトを発案しました。